

ごまがみ

広報



シンボルマーク



ちびっ子農園がオープン

— 親と子のふれあいを求めて —

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

畑仕事に精を出す家族づれ

種まきから収穫までの作業を通して、親と子のふれあいをづくり心と体をきたえながら生産の喜びと勤勞の尊さを学ぼうと五月六日、市内一ツ谷の「ちびっ子農園」がオープンしました。

これは、市が市内の小学校高学年と中学校の児童・生徒とその保護者を対象に開設しているもので、今年で十七回目となります。

この日は開園に先き立ち、佐々木市長のあいさつの後、苗の植え方についての説明があり、続いて、ナス、トマトの苗とジャガイモの種イモなどが配布され、各自に割り当てられた農園（一区画約三十平方メートル）に親子で一緒になって植えつけ、収穫に期待をよせていました。

またこの日は、市内菜地区にある「市民農園」も開園しました。

平成 3 年

5.15

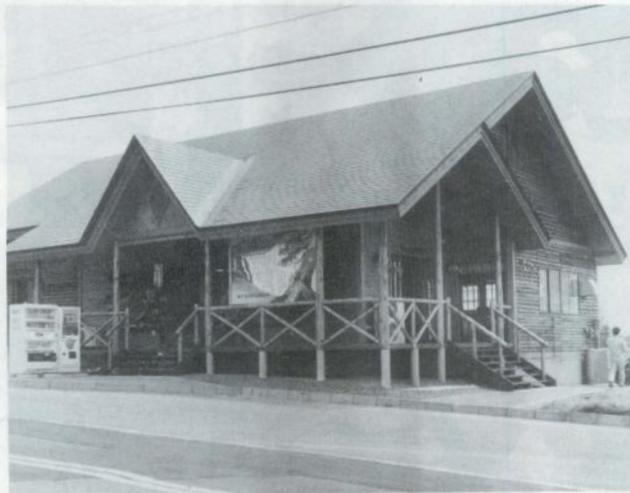
No. 735

人口と世帯

| | | 前月比 |
|-----|--------|--------|
| 男 | 23,725 | (+42) |
| 女 | 26,401 | (+67) |
| 計 | 50,126 | (+109) |
| 世帯数 | 16,398 | (+165) |

(4月30日現在 住民基本台帳)

消費者利用交流施設が完成



完成した消費者利用交流施設

七和農業協同組合(三上光男組合長)が昨年の十二月から狼野長根に建設していた「七和農協消費者利用交流施設」が完成し、四月二十六日落成式が行われました。

同施設は、国の果樹産地活性化特別対策事業に認定され、農業者と消費者が相互理解を深め、農業・農産物加工の体験学習、加工品直売の場として建設されたものです。

完成した施設は、木造平屋建てのログハウス風で面積二百六十八・二九平方メートル、りんごジュースを作る体験学習室、農産加工品を売る展示直売室、交流談話室があり、総事業費は約四千七百五十四万円を投入しています。

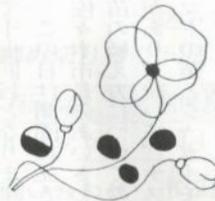
落成式には、関係者ら約四十人が出席し、神事が行われ、この後の祝賀会で三上組合長が「この施設を最大限に活用し、消費者と生産者の連帯の輪をひろげていきたい」とあいさつを述べました。

同施設は、国道一〇一号沿いの狼野長根公園にあり、



体験学習室

「つくるひと」と「たべるひと」の交流の場に



立地条件に恵まれ、大勢の観光客が訪れるものと期待されています。



泥上げに精を出す参加者

市民と行政が協力して側溝などのゴミや泥を収集して住みよいきい環境をつくらうと、「春のクリーン作戦」が、四月二十五日から開始されました。クリーン作戦は、十四年前から行われているもので、初日のこの日は、各町内会長、環境保全指導員、県、市から約六十人とダンブカーなどの車両七台が旧ロータリーに集合。その後、二班に分かれ、約二時間におたつて実施されました。同作戦は四月いっぱいまで行われました。

春の
クリーン作戦
を実施

出稼地域相談指導員などを委嘱

市では4月24日、中央公民館で地域相談指導員25人、出稼相談員27人、出稼留守家庭世話人79人の委嘱状交付式を行いました。

交付式には、佐々木市長ほか関係者約90人が出席。委嘱状を交付した後、佐々木市長は「当市への誘致企業の立地は順調に進んでいますが、依然として出稼ぎ者も多く、安全で明るい出稼ぎ推進のため皆さんのご協力をお願いします」とあいさつを述べました。

引き続き、山本富長五所川原労働基準監督署長、野呂哲夫五所川原公共職業安定所統括職業指導官がそれぞれ講話し、式を終わりました。

地域相談指導員等は、出稼ぎしている方及びその留守家族が抱えている悩みや問題について相談、助言を行うもので、任期は指導員が1年、相談員及び世話人は2年です。



委嘱状交付式

今回、市が委嘱した方々は次のとおりです。
(敬称略)

| 地域相談指導員 | | | | 出稼留守家庭世話人 | | | | | | | | | | | |
|---------|----|----|----|-----------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 小曲 | 長沢 | 正美 | 漆川 | 小田桐 | 義明 | 米田 | 工藤 | 藤内 | ハ廣 | ツ子 | 飯詰 | 平中 | 山村 | 京コ | |
| 水野 | 尾清 | 野敏 | 姥田 | 木毛 | 村内 | 吹畑 | 毛波 | 谷田 | 廣き | 子ぬ | 々 | 岩崎 | 村田 | フあ | |
| 唐笠 | 柳太 | 田永 | 中泉 | 関金 | 谷由 | 七館 | 山木 | 村田 | きみ | 系シ | 下岩 | 其田 | 田口 | あさ | |
| 姥范 | 藤加 | 田忠 | 高野 | 今尾 | 忠秀 | 姥 | 藤鹿 | 内戸 | トキ | シヤ | 毘沙 | 山口 | 栄敬 | サ子 | |
| 稲梅 | 実竹 | 藤正 | 持子 | 須石 | 藤誠 | 湊 | 一福 | 戸士 | ミド | リ子 | 門 | 山阿 | 部悦 | 子子 | |
| 高野 | 福福 | 谷英 | 福野 | 北岡 | 武喜 | 梅 | 竹金 | 谷丸 | つヤ | 系エ | 長富 | 原猿 | 賀藤 | キり | |
| 羽野 | 木沢 | 新谷 | 野里 | 前田 | 勤一郎 | 々 | 金丸 | 谷江 | はつ | しエ | 々 | 齋木 | 村谷 | あよ | |
| 松野 | 木山 | 成藤 | 飯 | 増山 | 内喜 | 中 | 今金 | 谷シ | とユ | ナエ | 高瀬 | 小笠 | 原尾 | 昭子 | |
| 神 | 飯詰 | 伊藤 | 鶴ヶ | 阿部 | 尾慶 | 高 | 品大 | 坂文 | セツ | エ恵 | 川 | 長桜 | 庭邊 | ミヤ | |
| 下岩 | 崎富 | 坂本 | 藻 | 一竹 | 谷伊 | 々 | 大長 | 坂千 | キヌ | エツ | 藻川 | 渡乘 | 田浪 | とツ | |
| 長富 | 毘沙 | 門野 | 川 | 岡松 | 田沢 | 前田 | 新伊 | 峰谷 | イ純 | 子子 | 川 | 成野 | 田呂 | 京子 | |
| 藻川 | 々 | 一戸 | 下平 | 吉岡 | 仲田 | 野里 | 今土 | 谷藤 | 和ユ | キエ | 々 | 竹秋 | 谷田 | 悦エ | |
| 鶴ヶ | 岡沖 | 飯詰 | 長橋 | 田岩 | 田ユ | 々 | 須松 | 岐野 | ヤリ | ツエ | 川山 | 竹秋 | 岡山 | よつ | |
| 種井 | 桜田 | 古川 | 幾島 | 成田 | トミ | 神 | 松高 | 野野 | 久美 | 子コ | 種井 | 館笠 | 井川 | 美サ | |
| 出稼 | 相談 | 員 | 小 | 三工 | 須村 | 松野 | 長三 | 谷尾 | ボ勝 | て江 | 々 | 古秋 | 田崎 | まき | |
| 元町 | 下平 | 井町 | 小田 | 須村 | 馬谷 | 福戸 | 齊乳 | 上藤 | ハル | エし | 長橋 | 外外 | 山山 | 形形 | |
| 小曲 | 水野 | 尾高 | 金山 | 田太 | 田太 | 々 | 々 | 海浦 | みマ | ツエ | 田川 | 々 | 山山 | 形形 | |
| 金山 | 工藤 | 九一 | 々 | 小坂 | 洋子 | 々 | 々 | 村花 | 子エ | 美花 | 々 | 山山 | 山山 | 形形 | |

緑豊かな環境づくりをめざして 「花と緑の市」開かれる

「緑を大切に、潤いのある生活を」テーマに、花と緑の市が四月二十六日から二十八日までの三日間にお



緑を求める市民でにぎわう会場

たり市庁舎前

お祭り広場で開かれました。

これは、市の緑豊かな環境づくり運動の一環として企画され、市と県森林組合連合会、北津軽森林組合、北五地方林業

振興協議会が共催で開いているもので、今年で十九回目となります。

二十六日の初日には、今春小・中学校へ入学した児童生徒の代表者に入学記念

樹として「梅」の苗木がプレゼントされました。

会場には、庭木・鉢植えなどを売るビニールハウスが立ち並び、花と緑を求める市民でにぎわいました。

くるみ園にモミの木二本を寄贈

県造園協会北五支部(原正行支部長)では四月二十三日、新築中の市立養護老人ホーム「くるみ園」にモ



くるみ園での植樹作業

ミの木二本を寄贈しました。同協会では、「みどりの日」に合わせて社会福祉施設に

松やモミの木を贈っているもので、今年で三回目になります。

この日は、佐々木市長と支部会員ら十三人が、くるみ園の正面玄関前で植樹作業を行いました。

おはようジョギング「コース走り初め会」 市民350人が参加

みどりの日の四月二十九日、おはようジョギング「コース走り初め会」が行われ、子供から年輩の方まで市民



一斉にスタートする参加者たち

約三百五十人が参加しました。

このコースは、市教育委員会が「健康はまず走るこ

とから」を提唱し、市民の健康と体力の増進を図るために、いつでもだれでも利用できるコースを設定したものです。

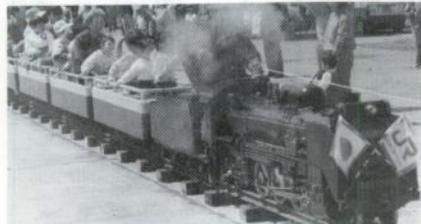
参加者は午前六時にスタート地点に集

合し、準備体操の後一斉にスタート。

参加者各自が、それぞれのペースで走り、心地良い汗を流し、全員が完走しました。

このコースは、西に雄大な岩木山を、東に街並みを眺めながら走ることができ、岩木川原に設けられた三千円(片道千五百円)のコースで、ジョギングには絶好の場であることから、多くの市民に利用されています。

本物そっくりのSLに大喜びの子供たち



ミニSLまつり開かれる

こどもの日の五月五日、JR五能線五所川原駅(菅原義之駅長)では「ミニSLまつり」を開き、子供たちにSLの乗り心地を楽しんでもらいました。

これは、五能線の川部一東能代間が開通してから、今年で五十五周年を迎えることから、これを記念して開かれたものです。

駅構内旧貨物跡地に約百十メートルの線路を敷設し、本物と同じように力強く走るミニSL51(実物の五分の一)に子供たちは大喜び。

また、会場には模擬店や五能線沿線の特産品コーナーなどが設けられ、五月晴れの中、こどもの日を感じる分楽しんでもいました。

お帰りなさい ふみさん

中国残留日本人孤児一家が永住帰国

当市飯詰出身の中国残留

日本人孤児が家族とともに

四月二十七日、永住帰国の

ため古里に帰ってきました。

帰国したのは、木村ふみ

さん(51)中国名・趙艶明

さんと、夫の朱正堂さん(52)

ら一家族七人です。

ふみさん一家と成田空港

まで迎えに出た実兄の孝さ

んとともに五所川原入り。

ふみさんは、昨年一時帰

国しており、今回は家族そ

ろつての永住帰国となりま

した。

五月一日には、家族がそ

ろつて市役所を訪れ、佐々

木市長を表敬訪問しました。

佐々木市長は「長い間ご

苦労さまでした。一日も早

くこちらの気候、ことばに

慣れてください。市として

も出来るだけご援助いたし

ます」と激励しました。

これに対し、木村さんは

お礼の意を込めて老酒、ジ

ヤスミン茶などの中国みや

げをプレゼントしました。

木村さんら

は、市が用意

した市営住宅

に引っ越し、

新生活をスタ

ートさせまし

た。



佐々木市長(右)に中国みやげを手渡す
木村ふみさん(左)

五所川原梅まつり協賛

第二回県下短歌大会・県下俳句

大会・県下川柳大会の入賞者が

決まりました

短歌

宿題「新芽」

やうやくに農を継ぐ気となりし子が

新芽選りつつ種芋を切る

桂木の赤く芽吹ける谷あひを

雪どけの水とどろき流る

歩をとどめ歩をとどめし聞く林みち

新芽の樹々はいたって饒舌

ほの紅き帯びて新芽のふくらめる

林に満ちてくるものを待つ

宿題「春風」

ひとけなき十三の巡りはとどろかに

春のあらしの音のみを聞く

風切りの鎌立つ浜に干す鱈を

北の冷たき春風ゆらす

言ひたきこと明日にのぼさむ君の背を

いきいきさせて春風の吹く

新聞をくばる朝の春風に

曲る背筋をのぼして走る

席題「梅の匂い」

幼木の成木となる二十一世紀

いかに匂はむ梅林の山

わが身より憂ひのひとつ消えゆかん

紅梅にほふ林ゆくととき

あはれあはれわが衰へは梅の香に

遠くて紅き二輪ちる

中里・小寺 柏太郎

中里・小寺 徳満

黒石・野呂 昭夫

森田・兼平 勉

五所川原・関 喜代栄

五所川原・下山 サト

五所川原・山谷 久子

鶴田・沢田 清作

弘前・篠崎 ハナ

黒石・山田 義子

弘前・中村 道郎

俳句

梅林に見て大望の岩木山

紅梅の朧芽一輪ひらきけり

げんと碑の譜が春の音風の音

梅三分濃きも淡きも日の匂ひ

会へば知己大釈超越えて梅を見に

梅が香に真向ふ岩木の雪の肌

山祇の風やはらかく梅匂ふ

咲きそめて梅の四阿風通ふ

梅咲いていよいよ風が軽くなる

梅林の呪縛のうちにもるかな

冷えびえと眉にうすら日梅の花

照りかげり梅の白さもまだ蕾

マッチの火ほどの望郷梅香る

五所川原・成田 千空

青森・津川 あい

金木・松川 青雅

深浦・草野 力丸

八戸・小林 凡石

青森・橘川まもる

名川・清水 雪江

五所川原・長沢 幸子

浪岡・千葉 恭秀

尾上・福士 光生

青森・工藤 富貴

青森・奈良 機雲

青森・川村 廉子

川柳

(五位までの代表作)

裏方の汗に祭りの詩がある

連れ糸時の流れが解きほぐす

喪のあけた女が選ぶ紅の色

いち早く蜂が来ている梅まつり

クレヨンに紅に希望の明日がある

席題「紅」

春うらら病妻もほんのり紅をひき

酔狂の紅が不信の種となる

宿題「虹」

掴めそでつかめぬ虹を追って古稀

宿題「流れ」

反核燃だけで流れは変えられぬ

宿題「祭り」

余生なお祭り狂いの血を余す

藤崎・佐藤 悠

鶴田・中野野泣子

黒石・柳田 健二

五所川原・阿部 枯葉

弘前・村上 志朗

黒石・佐藤 遊子

藤崎・佐藤 悠

五所川原・加藤彩人

五所川原・沢田長一郎

鶴田・中野野泣子

平成3年度 第15回 手話講習会を開催します

- ▷目的 手話を正しく理解させ、手話奉仕員及び、手話通訳者を養成し、聴覚障害者の福祉増進を図ることを目的とします。
- ▷主催 社団法人青森県ろうあ協会
- ▷協力 五所川原手話サークル「ひまわり」
- ▷受講者 聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、将来、手話奉仕員、手話通訳者及び聴覚障害者との交流を希望する者
- ▷講習内容 初級コース
 (1)手話と指文字と起源及び解説
 (2)聴覚障害者の福祉と現状
 (3)聴覚障害者の教育及び交流
- ▷会場 五所川原市中央公民館
- ▷時間 午後6時30分から8時
- ▷受講料 無料(但しテキスト代として初級600円必要です)
- ▷問い合わせ 山田勝彦 (☎35-6762)
- ▷日程 6月12日 開講式・手話解説
 6月19日、6月26日、7月2日、7月9日、以上実技
 6月14日 体験学習・大会交流
 7月17日、7月24日、7月31日、以上実技
 8月7日 体験学習・ミニ講演 8月21日 実技
 8月28日 閉講式・反省

身体障害者の 巡回診査を行います

- ▷対象者 ①身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする人②障害の程度に変化があり、障害の程度、等級の変更、更生医療を必要とする人③補装具等の交付、修理を必要とする人④その他、身体障害者で医療施設入所等の相談を希望する人
- ▷診査科目及び場所、日程
- 耳鼻科 6月5日(水) 中央公民館
 - 内科 6月18日(火) 中央公民館
 - 眼科 6月25日(火) 働く婦人の家
 - 整形外科 7月23日(火) 中央公民館
- ▷受付時間 各科とも午前8時30分～11まで
- ▷注意すること 脳卒中等による障害の人は、発病後3か月以上経過していること。内科受診者は、心臓、呼吸器障害に限られ、次の資料が必要ですから注意して下さい。①胸部X線写真②国民健康保険等の保険証を持参すること。
- ※問い合わせ 市福祉事務所福祉係 (内線297)

第33回水道週間の実施

—一滴の水も地球の贈りもの—

▷日時 6月1日から6月7日

| 月日 | 行事名 | 内 容 | 開催場所 |
|---------------|------------------|---|--------|
| 5月30日 | 保育園の巡回 | 風船、ステッカー、トムとジェリー | 市内各保育園 |
| 5月31日 6月3日 | 広報車の巡回 | 水道週間のPR | 市内一円 |
| 6月1日 6月7日 | 懸垂幕 | 水道週間(一滴の水も地球の贈り物) | 水道庁舎 |
| 6月3日 | 水道デー 午前10時から | 花火10時・11時・12時各1発 そば、わたあめ、くじひき各コーナー パネル、水道検査機器 陶器の展示 2級配管技工実技講習会 | お祭り広場 |
| 6月4日 | 母子家庭、一人暮らし家庭巡回修理 | 水道の相談、パッキン等の無料修理 | 各家庭 |

市民参加の植樹祭開催

緑を大切に潤のある生活を

- ▷日時 6月9日(日)午前10日、送迎バス利用の方は、午前9時まで市役所前に集合
- ▷場所 狼野長根公園
- ▷申込み締切 6月5日 農林課(内線215)
- ▷その他 長ぐつ又はズック、軍手を用意して下さい。昼食、使用道具は、市で準備します。参加者全員に苗木の無償配布があります。

'91地域公演フェスティバルinあおもり

『風の子バザール』

—世界のお話でてこい—

(劇団風の子)

自分のすぐ目の前で、汗を流し、息をきらし身体中で表現していく生の舞台に、子供達の夢は、大きく広がります。この感動をすべての子供に届けたい。

- ▷整理券 4才以上、前売 800円(当日900円)
 3才以下は無料です。

| 日 時 | 会 場 |
|--------------|----------|
| 6/11(火) 6:30 | しきしまコミセン |
| 12(水) 7:00 | 松島集会所 |
| 13(木) 6:30 | コミセン三好 |
| 14(金) 6:30 | コミセン栄 |
| 15(土) 2:30 | 富士見コミセン |
| 7:00 | コミセン飯詰 |

- ▷後援 青森県教育委員会 五所川原市教育委員会

▷問い合わせ 五所川原おやこ劇場 ☎34-2170

図書館だより ☎34-4334

図書館は、ばく書(本の虫干し)のため、5月21日(火)から5月31日(金)まで休館します。6月1日(土)から平常通りとなります。

新受入図書

| 書名 | 著者名 | 書名 | 著名名 |
|-----------------|------------|----------|---------|
| 日本異界絵巻 | 宮田 登 | 破軍の星 | 北方 謙三 |
| 今を深く生きるために | 中野 孝次 | 泉 高 | 大下 英治 |
| 日本史の名著 | 吉川弘文館 | 黄金を抱いて翔べ | 高村 薫 |
| 平成即位の礼 | 朝日新聞社 | 無明の蝶 | 出久根達郎 |
| フセイン独裁下のイラクで暮して | 川口・マーン・恵美 | 影 絵 | 渡辺 淳一 |
| マルクスの誤算 | 文藝春秋 | そしてわが祖国 | 落合 信彦 |
| 六ヶ所「核燃」村長選 | 明石昇二郎 | ホンの本音 | 群 ようこ |
| まちが輝く | 過疎を逆手にとる会 | 最後のひと | 山本 夏彦 |
| 世界の憲法、日本の憲法 | 中嶋 一鷹 | 過ぎゆく日曆 | 松本 清張 |
| 25時のテイクオフ | 見城美枝子 | 小説家のメニュー | 開高 健 |
| 女六十歳からの現役人生 | 吉武 輝子 | 対談集東と西 | 司馬遼太郎 |
| 京の大文字ものがたり | 岩田 英彬 | 夜のチョコレート | 森 瑤子 |
| ホーキング、宇宙を語る | S.W. ホーキング | 密告の正午 | 赤川 次郎 |
| 偏頭痛百科 | オリバー・サククス | 猫を数えて | 阿刀田 高 |
| 外反母趾症候群 | 笠原 巖 | 難解な絵本 | いとうせいこう |
| 第「三・五」の波 | 山根 一真 | 人々の旅路 | 内海隆一郎 |
| わかりやすい絹の科学 | 間 和夫 | 英雄ラフアン伝 | 岡崎 弘明 |
| 米とかあちゃん | 竹熊 宜孝 | 跳躍台 | 小川 国夫 |
| 農業ルネッサンス | 叶 芳和 | 瑠璃色の時間 | 香咲弥須子 |

市内読書会配本所

| 団体名 | 所在地 | 取り扱い者 | 電話 | 人員 |
|----------|-------------|---------|---------|-----|
| 漢川読書会 | 漢川字漢川 | 高橋 宏治 | 36-2773 | 8 |
| 北斗読書会 | 若葉2丁目12-3 | 木村 淑子 | 35-9467 | 6 |
| 鶴ヶ岡読書会 | 大字鶴ヶ岡字鎌田287 | 小野 稔 | 36-2143 | 10 |
| 葱坊主読書会 | 若葉1丁目6-15 | 小枝 信子 | 35-5957 | 12 |
| あすなろ読書会 | 敷島町49-1 | 檜崎 裕子 | 35-2461 | 25 |
| 食糧事務所読書会 | 敷島町36-5 | 神 久 | 35-2138 | 27 |
| 田園読書会 | 烏森39-41 | 小笠原 三重子 | 35-6936 | 6 |
| 曙読書会 | 飯詰字石田180-2 | 岡田 晴正 | 37-2712 | 10 |
| なかよし読書会 | 難田109-12 | 木村 カチ | 35-5018 | 6 |
| 中井整形読書会 | 田町110-21 | 小野 明 | 35-3802 | 21 |
| 津鉄読書会 | 大町39 | 鎌田 淳也 | 34-2148 | 12 |
| 七和読書会 | 大字羽野木沢字実吉35 | 宮崎 浩一 | 29-2111 | 10 |
| コミセン栄読書会 | みどり町4-130 | 工藤 栄 | 35-1926 | 100 |
| くろみ読書会 | 幾世森56 | 伊藤 キエ | 34-2721 | 17 |
| 青山荘読書会 | 金山字盛山42-8 | 成田 恵梨子 | 35-4215 | 117 |
| 西北病院読書会 | 布屋町41 | 寺田 ひろ子 | 35-3111 | 26 |
| 松島読書会 | 松島町6-36 | 白戸 洋子 | 35-8693 | 18 |
| 子どもの森読書会 | 元町152-1 | 山谷 清 | 34-3330 | 10 |
| 日立読書会 | 大字漆川字鍋懸156 | 神 修一 | 35-5671 | 300 |
| 身障者 | 飯詰 | 木村 勉 | 37-2252 | 2 |
| | 毘沙門 | 北川 洋三郎 | 36-3028 | 1 |
| | 錦町 | 山谷 清志 | 35-1086 | 11 |
| | | | 計 | 755 |

駅東部地区土地区画整理審議会委員が決りました

さきに「広報ごしよがわら」3月15日号でお知らせした駅東部地区土地区画整理審議会委員選挙は、届け出のあった候補者の数が、選挙すべき委員の数を超えないので、投票は行いませんでした。

土地の所有者から選ばれた審議会委員は次のとおりです。(敬称略)

寺田有宏(石岡)、小野勝章・三橋一志・福士勲(以上一ツ谷)、小田桐繁喜代(元町)、野呂邦雄(鎌谷町)、相馬芳直(吹畑)

春の全国交通安全運動実族中

(平成3年5月20日まで)

重点目標

1. 子供と高齢者等の交通防止
2. 若年運転者による無謀運転の追放
3. シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
4. 違法駐車等の締め出し

市教育委員会より

カナダ人形劇場と金太豆蔵一座
の、ジョイント公演開催

この公演は、3歳の子供から大人まで、すべての人々が充分楽しめる舞台となっています。国際的にも高い評価を得ている人形劇ですので是非とも、この機会にご鑑賞下さい。

- ▷日時 平成3年5月30日(木)
1回目 午前10時30分～午後0時30分
2回目 午後1時30分～午後3時30分
▷会場 五所川原市民文化会館大ホール
▷入場料 無料
▷問い合わせ 社会教育課(内線250)

あすなろ尚学院五所川原校の
学院生(新生)募集

—高齢者の生涯学習及び社会参加活動—

- ▷期日 6月から12月まで
▷場所 市中央公民館
▷人員 65歳以上男女合わせて40人
▷締切 5月25日
▷申込み 社会教育課(内線250)

恐山と薬研めぐり

- ▷日時 6月16日(日)
▷コース 五所川原中三前発6時～鶴田～板柳～藤崎～青森～恐山～薬研(ホテルニュー薬研・昼食)～むつ～六ヶ所石油基地～藤崎～五所川原中三前着20時
▷集合時間・場所 五所川原中三前午前6時
▷会費 5,800円(昼食、見学科込み)
▷申込み 青森市松森字佃175 青森県歴史の道整備促進協議会事務局 ☎0177-42-1064
▷申込み締切 6月14日(金)
▷申込み受付時間 午前8時30分～午後4時(日曜日を除く)

小学生のみなさん

国民年金展の習字
作品を募集します

今年で27回目を迎えるこの作品展は、国民年金制度の普及推進と、小学生の習字教育の向上に寄与することを目的として開催されます。

今年は青森市内で展示する予定です。

- ▷問い合わせ 国保年金課(内線265)

スポーツ情報

ポプラテニスクラブ

—早朝テニスの会—

清涼な空気、穏やかな日射し、
たおやかな風

今シーズンから、早朝テニスを開催します。初心者の方、ご夫婦で軽く楽しみたい方、運動不足を解消したい方、どなたでも歓迎します。

- ▷使用コート 市営テニスコート
▷開催時間 6時～8時
▷会費 1シーズン 1,000円
▷入会希望者 直接コートまでおいで下さい。ラケット、ボールを無料でお貸しすることもできます。

代表 一ツ谷128-24 石田 瑛久
ク 一ツ谷158 葛西 隆
顧問 プロ公認コーチ 角田 豊

※コート東に眺める五農跡地のポプラの大きさが、クラブ名の由来です。

ストレッチ体操で心も体も
リフレッシュ!

楽しみながら、日頃の運動不足を解消しましょう。年齢を問わず、どなたでも参加できます。

- ▷日時 毎週土曜日、午後1時30分～3時
▷場所 市働く婦人の家
▷申込みと問い合わせ 坂本恵子(☎34-5485)

グラウンドゴルフ会員及
び、クラブ募集

—いま人気のニュースポーツ—

スポーツを通して、コミュニケーションをはかりましょう。

- ▷問い合わせ
五所川原ニュースポーツ協議会(市教育委員会内)
担当 斎藤(内線250)

ただ今、踏切事故防止及び
鉄道妨害防止運動を実施中

- 踏切を渡る時は、一旦止って左右の確認。
- 警報機が鳴り出したら、絶対踏切には入らない。
- 線路を渡る時は必ず踏切を。線路内歩行は止める。
- 線路の上に、石などは、絶対置かない。



青森県婦人の船参加者募集

- ▷時期 9月21日(土)～23日(月)2泊3日
- ▷コース 青森港～東京港晴海埠頭
- ▷対象人員 県内に居住する概ね30歳から60歳までの女性。五所川原市7人。
- ▷テーマ 女性の積極的な社会参加を進めるため
- ▷参加申込み 平成3年5月1日～5月31日
- ▷参加負担金 1人24,000円
- ▷参加資格 「婦人の船」の一般団員は、次の各号に該当する女性であって、居住する市町村長の推薦を受けた者の中から、知事が選考した者とする。
 - (1) 県内に居住する概ね30歳から満60歳(平成3年4月1日現在)までの者
 - (2) 船内生活に適應できる、心身共に健康な者
 - (3) 船内での日程に従って規律ある行動ができ、かつ協調性に富み、団体生活に積極的に参加できる者
 - (4) 洋上研修終了後、それぞれの地域、職場婦人団体等において、活発な活動が期待できる者
- ▷問い合わせ 総合サービス課(内線281番)

「税」に強くなりましょう



- あっ旋価格 1冊320円 購入申込み 5月20日(月)
- 市町村納税貯蓄組合連合会 事務局 市役所収納課内(内線202番)
 - 青森県納税貯蓄組合連合会 五所川原支部事務局 五所川原県税事務所内 ☎34-3141

次の方が 行政相談委員に委嘱されました



田中 文雄
五所川原市字岩木町24
☎34-3095



川村 昌子
五所川原市字敷島町1-4
☎34-2519

行政相談委員は、総務庁から委嘱されます。市役所の仕事、例えば、税金、登記、年金等、日頃お困りになっていること、納得のいかないこと、又は市役所に対する要望等、どんなことでも相談に応じます。相談は無料です。秘密は厳守します。お気軽に相談して下さい。

平成3年度(第20回) 採石業務管理者試験

- ▷日時・場所 平成3年6月4日(火) 午前10時～午後0時30分 「青森県共同ビル」2階大会議室 青森市新町二丁目4-1
- ▷試験科目 筆記による。
 - (1) 岩石の採取に関する法令(環境関係令を含む)
 - (2) 岩石の採取に関する技術的な事項
- ▷受験願書受付期間 平成3年5月23日(郵送の場合は5月23日付けの消印有効)
- ▷提出書類
 - (1) 受験願書1通(別紙様式)
 - (2) 履歴書1通(別紙様式)
 - (3) 写真1枚(手札形、タテ13・ヨコ9センチ、正面上半身、願書提出前6ヶ月以内撮影のもの。裏面に、撮影年月日、氏名、年齢を記入)
- ▷問い合わせ 〒030 青森市長島一丁目1-1 青森県商工労働部 鉱政保安課 砂利採石班 ☎0177-22-1111(内線4190番)



6月の健康センター相談日

- ▷期日 6月7日、14日、21日、28日です。(毎週金曜日)。
- ▷時間 午前10時から午後3時まで。
- ▷内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:30~12:45まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児はアンケートと尿を小ビンに入れて持参ください。
- ※注意 ①6ヵ月健康相談につごうで来れなかった場合は、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ衛生課窓口にもらいにきてください。(6ヵ月、7ヵ月児に限る)。
②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。
- ▷問い合わせ 保健環境課(内線268番)

| 月 齢 | 対 象 児 | 期 日 | 内 容 |
|--------|----------------|----------|------|
| 3ヵ月児 | 平成3年 2月生まれ | 6月11日(火) | 健康診査 |
| 6ヵ月児 | 平成2年 11月生まれ | 6月18日(火) | 健康相談 |
| 1歳児 | 平成2年 5月生まれ | 6月24日(月) | 健康相談 |
| 1歳6ヵ月児 | 平成元年 12月生まれ | 6月25日(火) | 健康診査 |
| 3歳児 | 昭和63年 2月生まれ | 6月20日(木) | 健康診査 |

特攻忌洛ませ安らぐ春の宵
猫柳触る匂いのほのぬくく
美しき言葉重ねて四月馬鹿
銀色がいやに気に入る猫柳
猫柳夜に輝けり銀の花
川眩し津軽野澄みて猫柳
万愚節何か言いたき子のしぐさ
猫柳ふくらみかけて猫さわぎ
逆光に写して川面の猫柳
梵珠山梅の裾野や花りんご
佐々木夢衣

俳句

津軽鉄道 水車吟社
内山 涛村
高橋 鉄輪
工藤 仙峯
工藤 暁村
三和 房子
原田 千哥
小野 桂峰
三和 幸村
箕村

無料巡回診療のお知らせ

健康管理には病気の早期発見が肝要です。
下記の日程で実施しますので、当該地区のみなさんはお気軽においでください。

| 実施月日 | 地区名 | 時間 | 会 場 | 医 師 名 |
|----------|----------|----------------|---------------|---------|
| 6月4日(火) | 朝日 興隆 | 午後 1時 から | 朝日興隆 婦人ホーム | 兼平 亘先生 |
| 6月5日(水) | 高野 | | 高野文化 センター | 富田 重照先生 |
| 6月6日(木) | 共栄 | | 共栄集会所 | 三上 光次先生 |
| 6月7日(金) | 中泉 | 2時 まで | 中泉集会所 | 対馬 昭幸先生 |
| 6月12日(水) | 野里 神山 | | コミセン 長 橋 | 佐藤 実先生 |
| 6月13日(木) | 若山 戸沢 | | 若山公民館 | 小笠原精樹先生 |

栄養教室のお知らせ

—山菜のおいしい季節です—

山菜をつかって薄味料理を学び、調理の工夫でむりなく減塩していきましょう。是非参加してみませんか。

- ▷テーマ: 栄養の知識を学び、習慣病といわれる成人病を防ごう!
- ▷時 間: 9時30分~13時
- ▷料 金: 無料
- ▷持参するもの: エプロン、筆記用具、ごはんみそ汁(小びんなどに入れて)、健康手帳、食事しらべ用紙(地区の保健協力員からもらってください)
- ▷申し込み先: 地区の保健協力員へ(参加申し込み用紙があります。)
- ▷締め切り日: 5月31日(金)

| 対象地区 | 開催月日 | 開催場所 |
|------|---------|--------------|
| 中川地区 | 6月4日(火) | コミュニティセンター中川 |

- ▷問い合わせ 市保健環境課(内線268番)

事業所統計調査・商業統計調査

二つの調査が同時に行われます。

平成3年7月1日調査員が、それぞれの事業所にお伺いしますので、調査票の記入にご協力下さい。